

本指導案は、「2018年度 横浜美術館コレクションを活用した授業のための中学校・美術館合同研究会」において横浜国立大学の教員と横浜美術館が協働で作成しました。

## 横浜美術館コレクションを活用した授業づくり

### 道徳科学習指導案

1. 学 年            2、3 学年
2. 主題名            **「壁にぶつかった時・・・」**    内容項目 A-(4)
3. 教材名            「この人に学ぶ メッセージ」(山中伸弥)    出典『私たちの道徳』p.42 文部科学省  
(終末)「自分をまるごと 好きになる」    出典『心のノート』p.34, 35 文部科学省

#### 4. 主題設定の理由

##### (1) 道徳内容について

内容項目 A-(4) は、「より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気をもち、困難や失敗を乗り越えて着実に成し遂げること (希望と勇気、克己と強い意志)」である。失敗することやうまくいかず悩むことは誰にでもあることで、それを乗り越えることで人は成長できることを理解し、困難や失敗を自分で受け止めて希望や勇気を失わない前向きな姿勢や、失敗にとらわれない柔軟でしなやかな思考をもって、乗り越えようとする強い意志をもつことが大切である。

##### (2) 生徒の実態と指導の方向性

本校の生徒は、学習や部活動や諸活動に熱心に取り組む生徒が多い。体育祭や合唱コンクールでも一人ひとりが力を発揮し、それを結集して行事を成功させることができた。

一方で、中学生ならではの悩みを抱えている生徒も多い中、困難にぶつかったとき、現実から目を背けてしまったり、失敗を恐れるあまり挑戦することを避けようとしたりする生徒もいる。それは、失敗や困難さがもたらす苦しさの原因であり、まさに負のイメージだからであろう。

誰もが経験する失敗や困難さを、生徒が自分の力で乗り越えていこうとする意志や姿勢をもつことができるようにしたい。

##### (3) 教材の取り扱いについて

医学博士でありノーベル賞受賞という偉業を成し得た山中伸弥さんでさえ、その医師としてのこれまでの道のりは、決して平坦ではなかった。困難にぶつかったときの山中さんの思考の柔軟さや、目標に向かって挑戦し続ける意志の強さを感じ取らせたい。そして困難さの違いはあれども、生徒が今の自分のことに当てはめて考えることができることとよい。

5. ねらい 失敗や困難さを、自分の力で乗り越えていこうとする意志や姿勢をもとうとする心情を育てる。
- \*この道徳科学学習指導案は、美術科鑑賞の授業との関連を図るためにつくられているが、生徒の学びの中で二つの学習が自然とつながるようにしたい。

6. 展 開

	学習活動(発問と予想される生徒の反応)	教師の支援
導 入	<p>1. 「失敗」と書いて、何と読ませたいか、理由とともに考え、話し合う。</p> <p><b>発問</b> 「失敗」と書いて、○○○と読む。その心は・・・？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の経験や願いを思い起こして、考えさせる。</li> <li>・一人ひとりに考えさせると同時に、班で話し合わせるなど意見が出しやすいようにする。</li> </ul>
【本時の学習課題】 失敗や困難さを、自分の力で乗り越えていくには、どうすればよいか。		
展 開	<p>2. 教材を読んで、次のことを話し合う。</p> <p>臨床医となったばかりですぐに、大きな壁にぶつかったところまで読んで話し合う。</p> <p><b>発問</b> 悩んでいる山中伸弥さんに、あなたはどのような言葉をかけますか？ その言葉には、どのようなメッセージが込められていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師が範読する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドンマイ（気にするな。やり続ければきっと上手くなる。）</li> <li>・手術以外の仕事があるかも。（整形外科医の仕事は、手術だけではない。）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困難にぶつかっても、医師の仕事の続けたいと思っている山中さんの心情を理解した上で、かける言葉を考えさせる。</li> </ul>
	<p>研究者となっても「この研究が本当に人の役に立っているのか。」と悩むところまで読んで、話し合う。</p> <p><b>発問</b> 悩んでいる山中伸弥さんに、あなたはどのような言葉をかけますか？ その言葉には、どのようなメッセージが込められていますか？</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結果はすぐに出ないよ。（あなたのやっていることはそれほど大きなことだよ。）</li> <li>・患者さんはあなたの研究に期待しているよ。（役に立つ日がいつかくるよ。）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに自分が進むべき道を見つけた山中さんが、それでも悩みをもっていて、心が揺らいでいることを理解して、かける言葉を考えさせる。</li> </ul>
	<p>メッセージの最後まで読んで、話し合う。</p> <p><b>発問</b> 失敗や困難を乗り越えて、山中伸弥さんが夢や願いをもち続けて、それに向かって行動する姿を、あなたはどう思いますか？</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諦めないで夢に向かっていく姿がすごい。</li> <li>・自分のしていることに誇りを持っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山中さんの紆余曲折の人生に思いをはせ、失敗や困難を乗り越える意志の強さや夢を持ち続ける姿勢から、生徒自身が感じ取れることを大切にしたい。</li> </ul>

終 末	<b>3. 自分自身の心や行動の変化について考える。</b>	・文章は、教師が読み聞かせる。
<p>『心のノート』「自分をまるごと好きになる」の「今日からは、比べてみよう昨日の自分と。」という言葉から、自分のことを考える。</p> <p><b>発問</b> あなたが昨日までうまくいかなかったことで、今日から（これから）やってみようということは何ですか？</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近、部活で練習しても上手にならないけど、諦めないでがんばってみようかな。</li> <li>・いつも親に勉強しろと言われていやだけど、今日から自分で決めて少しでもやってみよう。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・失敗や困難を少しでも乗り越えようとする自分自身の気持ちを思い起こし、今の自分をみつめる機会にする。</li> </ul>

(指導案作成：アルプチーム 横浜市立中学校教諭 山田香織)